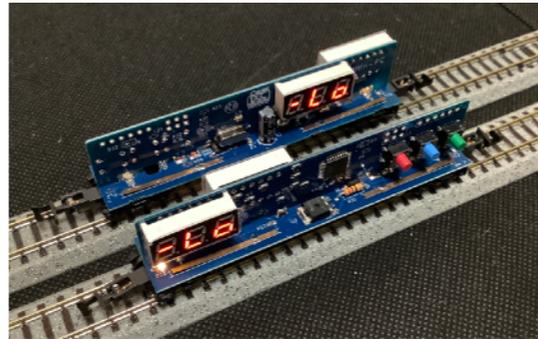


● 概要

PitIn-PCは、Nゲージ用の走行スピード測定装置です。お手持ちの動力車両に連結して走行し、速度を表示します。車体の両サイドに表示するので、どの角度からも速度を確認できます。

設定可能なスケールは1/48～1/220です。速度アラームを設定し、スピード違反は表示を点滅させて警告します（笑）。

電源はDCCもしくはPWMコントローラ（可能なら常点灯機能付き）がお勧めです。なお、電源電圧不足時にセンサーが正常動作していないときは、“---”を表示します。（バージョン3ファームウェアより）。アナログ運転時の低速時の性能は、コントローラや牽引車両によって違いがあります。



コントローラ	適合度
DCC	◎
PWM	コントローラ ○ 常点灯回路付き △ 常点灯回路なし 車両 ○ 起動電圧が高めな車両 △ KATO SL(コアレスモーター)
アナログ	▲ およそ7V以上で動作を開始します。車両によっては高速のみ測定可能になります。

● 仕様

外形寸法	99mm×18mm×25mm（台車連結部を除く）
入力（電源）	22Vmax (DCCもしくはPWM、常点灯機能付きを推奨)、電流 約 20mA
適合カーブ	R282以上
機能	<p>速度計測 0～500km/h (1/150スケール設定時) 車輪に取り付けた磁石の極性を車体側のセンサーでカウントします</p> <p>スケール設定 1/48,1/80,1/148,1/150,1/160,1/220 から選択</p> <p>速度アラーム 設定スピード（10km/h～200km/hの範囲で設定可能）を超えたらブリンクします。0km/hに設定すると速度アラームは機能しません。</p> <p>ローカットオフ機能 0-20kmの範囲で設定可能、0に設定した場合はカットオフなし。（カットオフなしに設定すると、電源不足時のセンサー異常検知（表示“—”）も停止します）</p>
オプション機能（バージョン2）	<p>走行時間（カウントダウン後最大9分間）・走行距離表示(模型の実走行距離です。最大99.9m)</p> <p>※オプション表示は通電状態でスイッチ操作が必要です。集電が途切れればメイン表示に戻ります。DCCもしくは常点灯コントローラにてご利用ください。</p>

！ 注意（必ずお読みください）

- ・製品の特性上、15歳未満のお子様には適しません。また、細やかな部品がありますので、3歳未満のお子様には絶対に触れさせないでください。保管場所にもご注意ください。
- ・PitInシリーズは、電子部品を搭載したプリント基板のままの提供となります。故障の原因になりますので、レールや配線などが不用意にプリント基板上の部品に触れないように注意してください。
- ・使い終わったら必ずレールから下ろす等して電源を切ってください。また、電子部品に静電気を与えないように取り扱いに注意してください。

1. 初期設定

赤スイッチを押しながら通電すると、バージョンを表示した後、スケール・アラーム値・ローカットオフ値を順次選択できます。緑スイッチ、青スイッチで選択し赤スイッチで決定します。

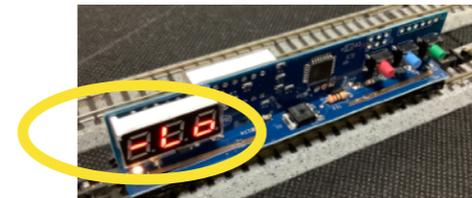


カプラーは必要に応じて取り替えてください。

2. 使い方

メイン表示：

ローカットオフ時の表示です。
マイル表示時は小数点が表示されます

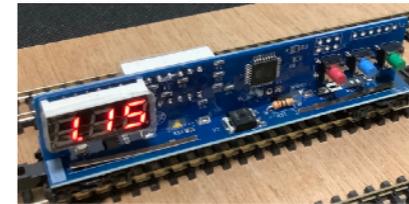


スイッチの機能

赤 オプション表示に移動
青 表示単位をkm/hにする
緑 表示単位をmi/hにする

オプション表示：

カウントダウンした後に、タイマーが起動します。（写真は1分15秒）



スイッチの機能

赤 -
青 走行時間表示(9分59秒まで)
緑 走行距離表示(99.9mまで)

3. メンテナンス方法

集電が不安定になりましたら、台車を取り外して車輪を清掃してください。

※取り付けネジは少し特殊（インチネジ）

ですので、無くさないように注意してください。



? その他のご案内

- ・本製品は、車輪の回転で速度を計算します。従って、ポイントのクロッシング部や内輪差があるカーブでは、計測値がふらつく場合がありますが、故障ではありません。
- ・本製品は磁力を使って速度を計測しています。従って電動ポイントマシンなどの磁力を使った周囲装置の影響を受けることがあります。
- ・運転方法によっては、列車の挙動でセンサー車輪がスリップしやすくなる場合があります。車両の向きを変えたり連結場所を変えたり各自工夫してください。
- ・カプラーは台車マウントです。ボディマウントカプラーと連結すると脱線しやすくなる場合もあります。その場合は、カプラーの振れが少ない2軸貨車等で中継してください。
- ・製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承願います。

● 概要

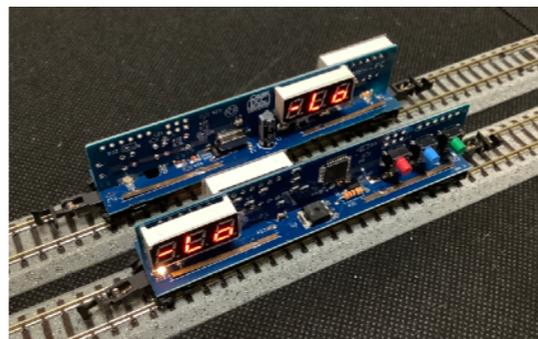
PitIn-PCは、Nゲージ用の走行スピード測定装置です。お手持ちの動力車両に連結して走行し、速度を表示します。両サイドに表示するので、どの角度からも速度を確認できます。

設定可能なスケールは1/48~1/220です。速度アラームを設定し、スピード違反は表示を点滅させて警告します(笑)。

電源はDCCもしくはPWMコントローラ(可能な場合常点灯機能付き)をお使いください。なお、電圧方式(KATOスタンダードS)では7V程度に電圧を上げないと動作しません。その他、低速時の性能は、車両によって違いがあります。

バージョン2ファームウェアより、タイマーによる走行時間、走行距離表示を追加しました。

● 仕様



コントローラ	適合度
DCC	◎
PWM	コントローラ ○ 常点灯回路付き △ 上点灯回路なし 車両 ○ 起動電圧が高めな車両 △ KATO SL(コアレスモーター)
アナログ	▲ 7V以上で動作を開始します。 車両によっては高速のみ測定可能になります。

外形寸法	99mm×18mm×25mm (台車連結部を除く)
入力(電源)	22Vmax (DCCもしくはPWM、常点灯機能付きを推奨)、電流 約 20mA
適合カーブ	R282以上
機能	速度計測 0~500km/h (1/150スケール設定時) 車輪に取り付けた磁石の極性を車体側のセンサーでカウントします スケール設定 1/48,1/80,1/148,1/150,1/160,1/220 から選択 速度アラーム 設定スピード (10km/h~200km/hの範囲で設定可能)を超えたらブリンクします。0km/hに設定すると速度アラームは機能しません。 ローカットオフ機能 0-20kmの範囲で設定可能。
オプション機能(バージョン2)	走行時間(カウントダウン後最大9分間)・走行距離表示(模型の実走行距離です。最大99.9m) *オプション表示は通電状態でスイッチ操作が必要です。集電が途切れればメイン表示に戻ります。DCCもしくは常点灯コントローラにてご利用ください。

! 注意 (必ずお読みください)

- ・製品の特性上、15歳未満のお子様には適しません。また、細やかな部品がありますので、3歳未満のお子様には絶対に触れさせないでください。保管場所にもご注意ください。
- ・PitInシリーズは、電子部品を搭載したプリント基板のままの提供となります。故障の原因になりますので、レールや配線などが不用意にプリント基板上の部品に触れないように注意してください。
- ・使い終わったら必ずレールから下ろす等して電源を切ってください。また、電子部品に静電気を与えないように取り扱いに注意してください。

1. 初期設定

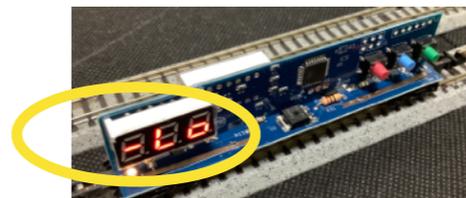
赤スイッチを押しながら通電すると、バージョンを表示した後、スケール・アラーム値・ローカットオフ値を順次選択できます。緑スイッチ、青スイッチで選択し赤スイッチで決定します。



2. 使い方

メイン表示:

ローカットオフ時の表示です。
マイル表示時は小数点が表示されます

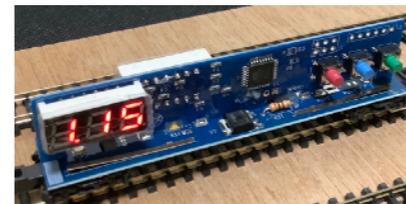


スイッチの機能

赤 オプション表示に移動
青 表示単位をkm/hにする
緑 表示単位をmi/hにする

オプション表示:

カウントダウンした後に、タイマーが起動します。(写真は1分15秒)



スイッチの機能

赤 -
青 走行時間表示(9分59秒まで)
緑 走行距離表示(99.9mまで)

3. メンテナンス方法

集電が不安定になりましたら、台車を取り外して車輪を清掃してください。

*取り付けネジは特殊(インチネジ)

ですので、無くさないように注意してください。



? 其他のご案内

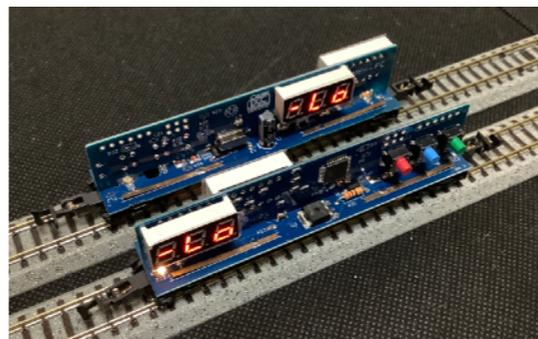
- ・本製品は、車輪の回転で速度を計算します。従って、ポイントのクロッシング部や内輪差があるカーブでは、計測値がふらつく場合がありますが、故障ではありません。
- ・本製品は磁力を使って速度を計測しています。従って電動ポイントマシンなどの磁力を使った周囲装置の影響を受けることがあります。
- ・運転方法によっては、列車の挙動でセンサー車輪がスリップしやすくなる場合があります。車両の向きを変えたり連結場所を変えたり各自工夫してください。
- ・カプラーは台車マウントです。ボディマウントカプラーと連結すると脱線しやすくなる場合もあります。その場合は、2軸貨車などで中継してください。
- ・製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承願います。

● 概要

PitIn-PCは、Nゲージ用の走行スピード測定装置です。お手持ちの動力車両に連結して走行し、速度を表示します。両サイドに表示するので、どの角度からも速度を確認できます。

設定可能なスケールは1/48~1/220です。速度アラームを設定し、スピード違反は表示を点滅させて警告します（笑）。

電源はDCCもしくはPWMコントローラ（可能なら常点灯機能付き）をお使いください。なお、電圧方式（KATO スタンドS）では7V程度に電圧を上げないと動作しません。その他、低速時の性能は、車両によって違いがあります。



コントローラ	適合度
DCC	◎
PWM	コントローラ ○ 常点灯回路付き △ 上点灯回路なし 車両 ○ 起動電圧が高めな車両 △ KATO SL(コアレスモーター)
アナログ	▲ 7V以上で動作を開始します。 車両によっては高速のみ測定可能になります。

● 仕様

外形寸法	99mm×18mm×25mm（台車連結部を除く）
入力（電源）	22Vmax (DCCもしくはPWM、常点灯機能付きを推奨)、電流 約 20mA
適合カーブ	R282以上
機能	速度計測 0~500km/h (1/150スケール設定時) 車輪に取り付けた磁石の極性を車体側のセンサーでカウントします スケール設定 1/48,1/80,1/148,1/150,1/160,1/220 から選択 速度アラーム 設定スピード（10km/h~200km/hの範囲で設定可能）を超えたらブリンクします。0km/hに設定すると速度アラームは機能しません。 ローカットオフ機能 0-20kmの範囲で設定可能。
その他	

⚠ 注意（必ずお読みください）

- ・製品の特性上、15歳未満のお子様には適しません。また、細やかな部品がありますので、3歳未満のお子様には絶対に触れさせないでください。保管場所にもご注意ください。
- ・PitInシリーズは、電子部品を搭載したプリント基板のままの提供となります。故障の原因になりますので、レールや配線などが不用意にプリント基板上の部品に触れないように注意してください。
- ・使い終わったら必ずレールから下ろす等して電源を切ってください。また、電子部品に静電気を与えないように取り扱いに注意してください。

1. 初期設定

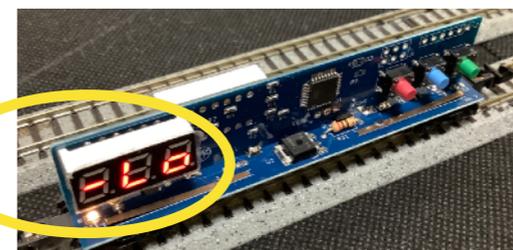
赤スイッチを押しながら通電すると、バージョンを表示した後、スケール・アラーム値・ローカットオフ値を順次選択できます。緑スイッチ、青スイッチで選択し赤スイッチで決定します。



カプラーは必要に応じて取り替えてください。

2. 使い方

ローカットオフ時の表示です。マイル表示時は小数点が表示されます



スイッチ
赤（初期設定モード）
青 表示単位をkm/hにする
緑 表示単位をmi/hにする

3. メンテナンス方法

集電が不安定になりましたら、台車を取り外して車輪を清掃してください。

※取り付けネジは特殊（インチネジ）ですので、無くさないように注意してください。



? 其他のご案内

- ・本製品は、車輪の回転で速度を計算します。従って、ポイントのクロッシング部や内輪差があるカーブでは、計測値がふらつく場合がありますが、故障ではありません。
- ・本製品は磁力を使って速度を計測しています。従って電動ポイントマシンなどの磁力を使った装置の影響を受けることがあります
- ・運転方法によっては、列車の挙動でセンサー車輪がスリップしやすくなる場合があります。車両の向きを変えたり連結場所を変えたり各自工夫してください。
- ・カプラーは台車マウントです。ボディマウントカプラーと連結すると脱線しやすくなる場合もあります。その場合は、2軸貨車などで中継してください。
- ・製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。